

2023年7月10日

日本郵便株式会社

手紙分野の新聞広告が第39回読売広告大賞「Pleasure部門最優秀賞」を受賞

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長兼執行役員社長 千田 哲也）が、2022年度実施した手紙に関する新聞広告が第39回読売広告大賞 Pleasure部門 最優秀賞を受賞しました。

新聞広告では、「いつもの言葉が、プレゼントになる。」をキャッチコピーに、さまざまな想いや気持ちを豊かに伝えられる、「贈り物」としての手紙の素晴らしさを伝えてまいりました。

受賞作品については、次ページ以降をご覧ください。

なお、読売広告大賞についてはこちらをご覧ください。 <https://adv.yomiuri.co.jp/adv/award/yaa/>

<受賞作品>

【母の日企画】2022年5月8日/読売新聞/全国版/朝刊

<日本郵便×読売新聞 母の日企画>

かあさんへ

こうして手紙を書くのは、20年振りに例えます。
上京する時に手紙を書きました。
手紙には、今でも心配と迷惑ばかりかかっていたから、
これから、心配と迷惑をかけたまま生きていくと、
書きました。でも実際は、上京してから心配
ばかりかかて 本当に申し訳なかったと思っています。
「母の日には、姉ちゃん、弟からは、花が贈
られてくるけど、お兄ちゃんからは贈られてない
何も贈らなくていいんだよ。電話一本
でいいんだよ。」と言ってくれたのは、
その電話もする事ができなかった。
今、やっと50歳で何とか会社員としてお仕事を
頂けるように例、少しは恩返しできるよう
になれたと思っています。でも、お母さんに少しは
これからたくさん親孝行していきたいので
どうか長生きしてください。
20年振りに お互い笑って話せた気がするよ。
たくさんありがとう 感謝しています。

錦鯉長谷川雅紀

言葉にできないものも、ちゃんと書いてある。

いつもの言葉が、プレゼントになる。5月8日は母の日。

母の日特設サイト



進化するぬくもり。

JP POST 郵便局

< 日本郵便 × 読売新聞 第3弾 夏のお手紙企画 >

この夏にすべてをかける君へ
暑い日が続きますが、体調などは崩していないでしょうか。
体格も投げ打ちも似ている。そして夢が叶うことにも信じていない君と
出会った時から、僕はずっと16年前の自分を重ねていました。
その夢は、きっと叶うよ。とは、僕は言いません。
勝負はわからないから。おなじ夢を持つ人たちのぶつかりあひから。
ただ、命をまっすぐな君のまき、どうかこの夏のアウトに立ち続けてください。
これから先、グラウンドでもオフグラウンドでも、君をいろんな形で待ち受けています。
僕のほうに不安な時期の時期を過ぎ、挫折を味わうこともあるかも知れません。
それよりも、か前と同じくために必要なもの。それは記憶。た。と思ひます。
過去の栄光。た。なんて言われることもあるけれど。
最後まで関わった記憶は、未来を生きる力になります。
みんな、大舞台がすぐそこです。時には、先の話なんてさしたくないか。
この夏、いちばん速い球を投げるのは君じゃない。
いちばん熱い球を投げるのが、いちばん強い球を投げるのか。
ならば、いちばん速い球を投げるのが、君であってほしいと思ひます。
月から君の過ごす夏が、君を一生奮い立たせる夏になりますように。
よし、頑張れ。

2022 夏 斎藤佑樹 (E)

手紙の方が、あなたが見える。



一枚じゃなくて、一人なんだ。今年の夏は、手紙を贈りませんか。

夏のお手紙特設サイト



進化するぬくもり。



< 日本郵便 × 読売新聞 第3弾 成人の日企画 >

20歳になった私からお母さんへ

お母さん、20歳になりました。

私は今、社会の激しい流れの中に立って必死に生きています。

「大人」になると、風力には言葉に伝えないお母さんへの感謝の気持ちです。中学2年の時に書いたあの言葉は、今も私を守ってくれています。

「普通」の男子運命は好きも悪感もなくて、自分の性別がわからない周囲から浮いた存在です。お母さんに呼ばれて話したあの日、性別がわかるまで、私と私、これだけの不安感、どこまでか、感情が壊れてしまっていた。怖く、泣いてお母さんの優しい目を私は忘れません。そして「漢は漢の道でいいから」と言ってくれたお母さんの言葉が、私に力を与えてくれた。

「普通」の漢はどんなに苦しかったら、お母さんのせいじゃないのよ、と言われた時もありました。全くそんなことはないよ。

お母さんがくれた強さと優しさで戦っています。

大人になると、またいろんな壁にぶつかるけれど、「漢は漢の道」あの道で頑張っています。

私も産んでくれて、20年間育ててくれてありがとう。大好き。

井上 漢

決められた大人にならないことも、成人だと思え。



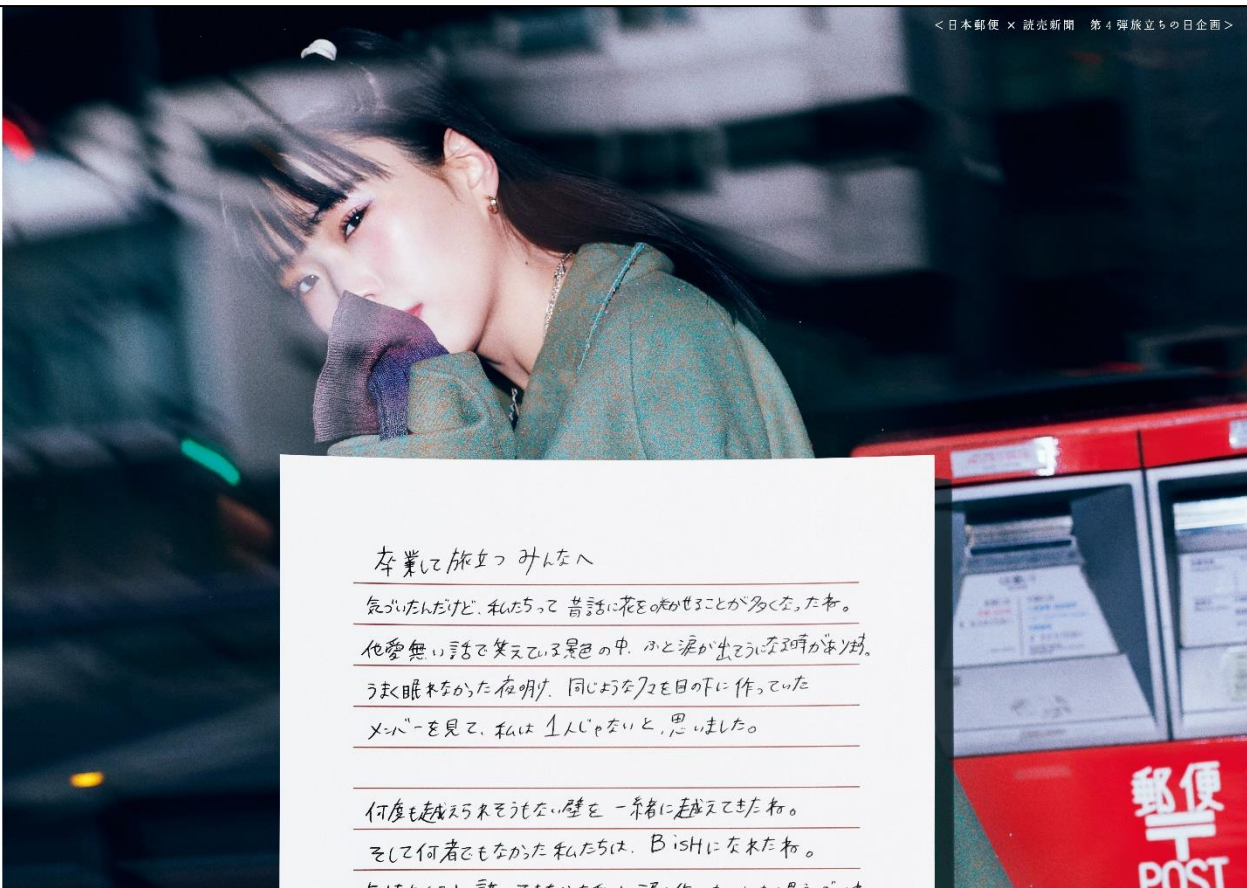
一成人の日特設サイト

成人の誓いを手紙で贈りませんか。

進化するぬくもり。

郵便局 POST





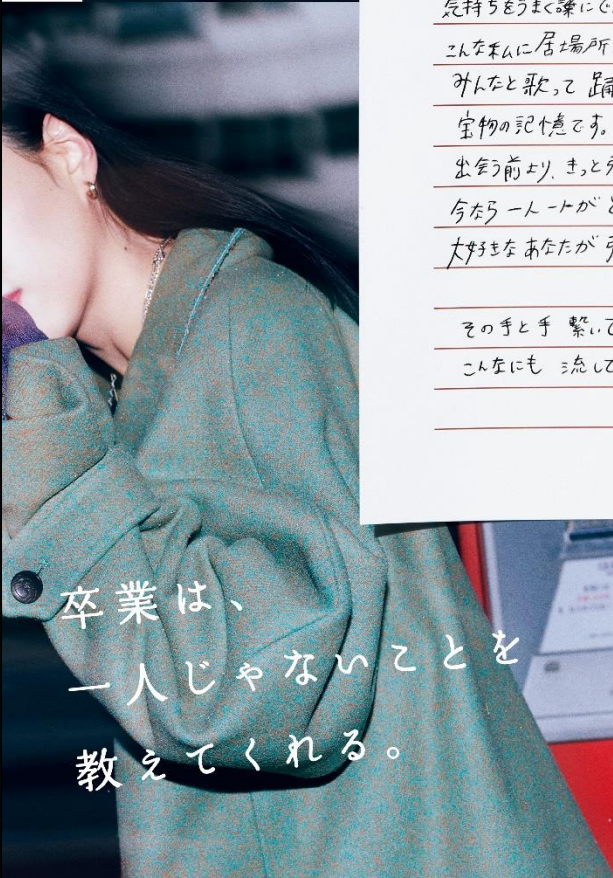
卒業に旅立つみんなへ

気がたんだけど、私たちが昔話に花をのめることが多くなったね。
 他愛無い話で笑えてる景色の中、ふと涙が出てくる瞬間が本当に。
 うさ眠れなかった夜明け、同じよさを2日目の下に作っていた
 メンバーを見て、私は一人じゃないと思いました。

何度も越えろ来そうもない壁を、一糸者に越えてきたね。
 そして何者でもなかった私たちは、BISHIになれたね。
 気持ちをうまく言葉にできなかった私は、涙も傷ついてもいいと思う。みんな、
 このために居場所をくれて、本当にありがとう。
 みんなと歌って踊ってぐちゃぐちゃに馬鹿な笑った瞬間は
 宝物の記念日です。

出会う前より、もっと強くなった。誰が何話うと、私達は強くなった。
 今なら一人一人がどこへだって飛びこまゆけりはず。
 大好きなあなたが強く羽ばたけますように。大妹。大妹。

その手と手繋いで、笑い合った声、忘れないよ
 この夜にも流れた涙も、語る声も、オケスタ
 BISHI アイ・ジ・エンド



卒業は、
一人じゃないことを
教えてくれる。



旅立つ仲間へ、手紙を贈りませんか。
・旅立ちの日特設サイト

進化するぬくもり。

